

## ウテメリン錠 5mg

### 【この薬は？】

販売名	ウテメリン錠 5mg UTEMERIN Tablets 5mg
一般名	リトドリン塩酸塩 Ritodrine Hydrochloride
含有量 (1錠中)	5mg

### 患者向医薬品ガイドについて

**患者向医薬品ガイド**は、患者の皆様や家族の方などに、医療用医薬品の正しい理解と、重大な副作用の早期発見などに役立てていただくために作成したものです。

したがって、この医薬品を使用するときに特に知っていただきたいことを、医療関係者向けに作成されている添付文書を基に、わかりやすく記載しています。医薬品の使用による重大な副作用と考えられる場合には、ただちに医師または薬剤師に相談してください。

ご不明な点などありましたら、末尾に記載の「お問い合わせ先」にお尋ねください。

さらに詳しい情報として、PMDA ホームページ「医薬品に関する情報」<https://www.pmda.go.jp/safety/info-services/drugs/0001.html> に添付文書情報が掲載されています。

### 【この薬の効果は？】

- ・この薬は、切迫流・早産治療剤と呼ばれるグループに属する薬です。
- ・この薬は、主に子宮筋に作用することにより、子宮の動きが抑制され子宮の緊張状態を改善します。
- ・次の病気の人に処方されます。

#### 切迫流・早産

- ・この薬は、体調がよくなったと自己判断して使用を中止したり、量を加減したりすると病気が悪化することがあります。指示どおりに飲み続けることが重要です。

### 【この薬を使う前に、確認すべきことは？】

○次の人は、この薬を使用することはできません。

- ・強い子宮出血、子癇（しかん）（けいれん発作）、前期破水の人のうち子宮内感染のある人、常位胎盤早期剥離（じょういたいばんそうきはくり）（胎児娩出前に胎盤が先に剥離している状態）、子宮内胎児死亡、その他妊娠の継続が危険と判断される人
  - ・重篤な甲状腺機能亢進症の人
  - ・重篤な高血圧症の人
  - ・心臓に重篤な障害のある人
  - ・重篤な糖尿病の人
  - ・重篤な肺高血圧症の人
  - ・妊娠 16 週未満の人
  - ・過去にウテメリン錠に含まれる成分で重篤な過敏症のあった人
- 次の人は、特に注意が必要です。使い始める前に医師または薬剤師に教えてください。
- ・甲状腺機能亢進症の人
  - ・高血圧症の人
  - ・心臓に障害のある人
  - ・糖尿病の人、家族の方が糖尿病の人、高血糖や肥満などの糖尿病につながる要因を持つ人
  - ・肺高血圧症の人
  - ・筋緊張性（強直性）ジストロフィーなどの筋疾患の人、または過去に筋緊張性（強直性）ジストロフィーなどの筋疾患を経験したことがある人
  - ・過去にウテメリン錠に含まれる成分で過敏症のあった人
- この薬には併用を注意すべき薬があります。他の薬を使用している場合や、新たに使用する場合は、必ず医師または薬剤師に相談してください。

## 【この薬の使い方は？】

### ●使用量および回数

飲む量は、あなたの症状などにあわせて、医師が決めます。  
通常、成人の飲む量および回数は、次のとおりです。

一回量	1 錠
飲む回数	1 日 3 回

### ●どのように飲むか？

コップ 1 杯程度の水またはぬるま湯で飲んでください。

### ●飲み忘れた場合の対応

決して 2 回分を一度に飲まないでください。気がついた時に、1 回分を飲んでください。ただし、次の飲む時間が近い場合は 1 回とばして、次の時間に 1 回分飲んでください。

### ●多く使用した時（過量使用時）の対応

異常を感じたら、医師または薬剤師に相談してください。

## 【この薬の使用中に気をつけなければならないことは？】

- ・この薬の使用中に、血糖値の急激な上昇や糖尿病の悪化から、糖尿病性ケトアシドーシスがあらわれることがあります。薬の使用前から口渇、多飲、多尿、

頻尿などの糖尿病症状に留意し、使用中にこれらの症状があらわれた場合は、医師に相談してください。

- ・この薬は1日30mg（6錠）を越えて使用すると、副作用の発現が増える可能性がありますので注意してください。
- ・妊娠16週未満の人はこの薬を使用することはできません。
- ・この薬を出産直前に使用した場合は、出産直後の授乳について医師に相談してください。
- ・他の医師を受診する場合や、薬局などで他の薬を購入する場合は、必ずこの薬を飲んでいることを医師または薬剤師に伝えてください。

## 副作用は？

特にご注意ください重大な副作用と、それぞれの主な自覚症状を記載しました。副作用であれば、それぞれの重大な副作用ごとに記載した主な自覚症状のうち、いくつかの症状が同じような時期にあらわれることが一般的です。

このような場合には、ただちに医師または薬剤師に相談してください。

### ●母体におきる副作用

重大な副作用	主な自覚症状
横紋筋融解症 おうもんきんゆうかいしょう	手足のこわばり、手足のしびれ、脱力感、筋肉の痛み、尿が赤褐色になる
汎血球減少 はんけつきゅうげんしょう	めまい、鼻血、耳鳴り、歯ぐきの出血、息切れ、動悸（どき）、あおあざができる、出血しやすい、発熱、寒気、喉の痛み
血清カリウム値の低下 けっせいカリウムちのていか	脱力感、喉が渇く、息苦しい、手足のまひ、筋力の低下、意識の低下、意識の消失
高血糖 こうけつとう	体がだるい、体重が減る、喉が渇く、水を多く飲む、尿量が増える
糖尿病性ケトアシドーシス とうりょうびょうせいケトアシドーシス	吐き気、甘酸っぱいにおいの息、深く大きい呼吸

### ●子におきる副作用

重大な副作用	主な症状
新生児腸閉塞 しんせいじちょうへいそく	嘔吐（おうと）をくりかえす、お腹が張る

以上の自覚症状を、副作用のあらわれる部位別に並び替えると次のとおりです。これらの症状に気づいたら、重大な副作用ごとの表をご覧ください。

### ●母体におきる副作用

部位	自覚症状
全身	脱力感、体がだるい、寒気、発熱、出血しやすい、体重が減る
頭部	意識の消失、意識の低下、めまい
顔面	鼻血
耳	耳鳴り

部位	自覚症状
口や喉	歯ぐきの出血、甘酸っぱいにおいの息、喉が渇く、喉の痛み、水を多く飲む、吐き気
胸部	息苦しい、息切れ、深く大きい呼吸、動悸
手・足	手足のこわばり、手足のしびれ、手足のまひ
皮膚	あおあざができる
筋肉	筋肉の痛み、筋力の低下
尿	尿が赤褐色になる、尿量が増える

### ●子におきる副作用

部位	症状
口や喉	嘔吐をくりかえす
腹部	お腹が張る

### 【この薬の形は？】

形状	円形のフィルムコート錠
直径	7.2mm
厚さ	3.8mm
重さ	0.13g
色	白色
識別コード	

### 【この薬に含まれているのは？】

有効成分	リトドリン塩酸塩
添加物	乳糖水和物、結晶セルロース、低置換度ヒドロキシプロピルセルロース、トウモロコシデンプン、タルク、ステアリン酸カルシウム、ヒプロメロース、マクロゴール 6000、シリコーン樹脂

### 【その他】

#### ●この薬の保管方法は？

- ・光と湿気を避けて室温（1～30℃）で保管してください。
- ・子供の手の届かないところに保管してください。

#### ●薬が残ってしまったら？

- ・絶対に他の人に渡してはいけません。
- ・余った場合は、処分の方法について薬局や医療機関に相談してください。

## 【この薬についてのお問い合わせ先は？】

- ・症状、使用方法、副作用などのより詳しい質問がある場合は、主治医や薬剤師にお尋ねください。

- ・一般的な事項に関する質問は下記へお問い合わせください。

製造販売会社：キッセイ薬品工業株式会社 (<https://www.kissei.co.jp/>)

くすり相談センター

フリーダイヤル：0120-007-622

受付時間：9時～17時40分（土日祝日・当社休日を除く）